

血液検査で分かること



さいけつ
採血をするには、すこ
ち
少しだけ血が必要です。
少しだけがまんしてください。

血液検査で分かること

- ★総コレステロール・・・高い場合：糖尿病、動脈硬化、甲状腺機能低下症、脂肪肝、肺炎、ネフローゼ症候群などの病気の疑いがないか。ということが分かります。
低い場合：貧血、栄養障害、甲状腺機能亢進症、肝疾患などの疑いがないか分かります。
- ★HDLコレステロール（善玉コレステロールと言われています）
- ★動脈硬化指数・・・
$$\frac{\text{総コレステロール} - \text{HDLコレステロール}}{\text{HDLコレステロール}}$$
動脈硬化を起こしやすい（血管が健康）かが分かります。
- ★LDLコレステロール（悪玉コレステロールと言われています）・・・多いと、動脈硬化になりやすいです。食事・運動・睡眠に気をつけると改善できます。
- ★中性脂肪・・・糖尿病や肥満をはじめ、糖・脂質代謝の病気ではないか、動脈硬化になりやすいかわかります。脂肪の多い食事をしていると高くなります。
- ★尿酸・・・この値が高いと、腎臓病や通風が疑われます。通風の発作はとても痛いそうです。今日の検査で、尿酸値が高くなりそうだったら、食生活を改善すれば大丈夫です。
- ★血色素・・・この値が低いと、貧血が疑われます。低かったら、薬を飲んだり、鉄分の多い食べ物を食べたりすればよくなります。